

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 自傷・自殺未遂患者における精神科受診歴の影響に関する研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 和田 剛志・北海道大学大学院医学研究院侵襲制御医学分野救急医学教室

[既存情報の提供のみを行う者] 自傷・自殺未遂レジストリ運営委員会・三宅康史

[研究の目的]

精神科受診歴のある方とない方の中で、自殺企図に至る背景や臨床経過にどのような差異が存在するのかを明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2022年12月1日から2024年12月31日までの間に自傷・自殺企図により医療機関に受診された方で、全国の78施設で行われている自傷・自殺未遂レジストリ\*(JAPAN Registry of Self-harm and Suicide Attempts; JA-RSA) に登録されている方

(\*医療におけるレジストリとは、「特定の疾患などに関する情報の収集を目的として構築されたデータベース」のことです。)

○利用する情報：2022年12月1日から2024年12月31日までに収集された情報を利用します。

JA-RSA レジストリに登録されている以下の情報を使用します。

情報：基本情報（年齢、性別、国籍など）、医療情報（受診日時、自傷・自殺未遂の日時、来院手段、希死念慮の有無、自傷・自殺未遂の手段、自傷・自殺未遂の場所、バイタルサイン、自傷・自殺未遂時の薬物の使用、身体的診断、入院の有無・入院先および転帰、妊産婦についての情報、他の支援機関等へのつながりの有無など）、既往に関する情報（WHO PS、身体的健康問題の治療歴、精神科の受診歴、精神科の通院状況、精神科の入院歴、自傷・自殺未遂歴など）、社会経済状況（生活環境、配偶者・パートナーの有無、同居人の有無、生活保護の利用の有無、障害者手帳の利用の有無、職業など）

○送付方法

上記の情報は、自傷・自殺未遂レジストリ運営委員会から北海道大学病院に電子的配信で送付されます。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年6月頃)～2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報には、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は含まれていません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定されることのないよう細心の注意を払います。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院救急科 担当医師 土田 拓見

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378